

お知らせ

『海外研究者・研究生受入制度』により 海外から研究者・研究生を受入れます

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター福井県国際原子力人材育成センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、アジアをはじめとする世界各国の研究機関との交流促進を目的に、海外から研究者及び研究生を県内の研究機関・大学に受け入れています。

このたび、「海外研究者・研究生受入制度」により、下記のとおり研究者及び研究生を受け入れます。

つきましては、9月10日（火）、9月27日（金）に受入証明書交付式を実施しますのでお知らせします。

記

- 日 時 令和元年9月10日（火）、9月27日（金）
両日とも午前10時00分～10時15分
- 場 所 福井県若狭湾エネルギー研究センター（2階：特別会議室）
- 受入研究者・研究生
 - 9月10日（火）研究者1名
 - 氏 名 Soratos Tantideeravit
(ソラトス タンティデーイーダビット) /研究者
 - 国 籍 タイ
 - 所 属 タイ原子力平和利用事務局(タイ原子力庁)
 - 受入機関 (株)原子力安全システム研究所
 - 研究期間 令和元年9月10日（火）～令和2年3月4日（水）
 - 研究テーマ スモールパンチ試験による材料強度の推定
 - 9月27日（金）研究者1名、研究生1名（合計2名）
 - 氏 名 Jamiyansuren Terbish
(ジャミヤンスレン タービッシュ) /研究者
 - 国 籍 モンゴル
 - 所 属 原子力研究センター
 - 受入機関 福井大学附属国際原子力工学研究所
 - 研究期間 令和元年10月1日（火）～令和2年3月17日（火）
 - 研究テーマ トリウム・プルトニウム燃料の貿易船推進用の小型PWRの設計と解析

[裏面に続く]

- (1) 氏 名 Ahmed Mohammed Abd Elhameed
(ア-メッド モハンメット イブドゥ エルハメド) / 研究生
- (2) 国 籍 エジプト
- (3) 所 属 エジプト原子力機関
- (4) 受入機関 福井大学附属国際原子力工学研究所
- (5) 研究期間 令和元年10月1日(火)～令和2年3月17日(火)
- (6) 研究テーマ 平常時と原子力災害時における放射線環境モニタリングに関する調査研究

《海外研究者・研究生受入制度》

原子力の安全および関連利用技術に関係している海外の大学・研究機関等の学生や研究者を対象として、県内の大学および研究機関へ研究者・研究生として3～6か月受入れられる。これにより、テーマに沿った研究の推進と県内機関等との交流の促進を図る。

平成24年度に福井県からの補助を受けて創設。

4. 取材範囲 今回の取材については、次のとおりとさせていただきます。
- ・ 令和元年9月10日(火)、9月27日(金)
- 両日とも午前10時00分～10時15分
受入式(受入証明書交付式)

取材をご希望の方は、事前に別添の取材申込書を下記問合せ先までFAX願います。また、当日は若狭湾エネルギー研究センターの特別会議室に午前9時50分までにお越し下さい。

※「海外研究者・研究生受入制度」による今年度受入予定者は別紙のとおり

【お問い合わせ先】
(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
国際人材育成グループ
廣瀬、山崎 TEL: 0770-24-7272

令和元年度 海外研究者・研究生受入制度 受入予定研究者・研究生

No.	氏名/性別	国籍/所属/職位	受入研究機関/テーマ	研究期間
☆ 1 (研究者)	Soratos Tantideeravit (ソラトス タンティデーイーダビット) 男性	タイ/ タイ原子力平和利用事務局(タイ原子 力庁)/原子力・放射線許可部, 原子力・ 放射線許可課/原子力工学者	(株)原子力安全システム研究所/ 釜谷 昌幸先生/ 【研究コード: R1】スモールパンチ試験による材料 強度の推定	2019年9月10日 ~ 2020年3月4日
★ 2 (研究者)	Jamiyansuren Terbish (ジヤミヤンスレン タービッシュ) 男性	モンゴル/ 原子力研究センター/ 原子力技術課/研究者	福井大学附属国際原子力工学研究所/ Van Rooijen 教授/ 【研究コード: RS4】トリウム・プルトニウム燃料の 貿易船推進用の小型 PWR の設計と解析	2019年10月1日 ~ 2020年3月17日
3 (研究生)	Yuliia Ruban (ユリア ルバン) 女性	ウクライナ/ ウクライナ生命環境科学国立大学/ 放射線生物・生態学部, 植物保護学部/ 博士学生	福井大学附属国際原子力工学研究所/ 安田 仲宏教授/ 【研究コード: RS3】平常時と原子力災害時における 放射線環境モニタリングに関する調査	2019年11月6日 ~ 2020年3月17日
★ 4 (研究生)	Ahmed Mohammed Abd Elhameed (アヘムド モハンメド エブドゥ エルハメド) 男性	エジプト/ エジプト原子力機関/ 原子力安全・放射線緊急事態部門/ 放射線技術センター/研究助手	福井大学附属国際原子力工学研究所/ 安田 仲宏教授/ 【研究コード: RS3】平常時と原子力災害時における 放射線環境モニタリングに関する調査	2019年10月1日 ~ 2020年3月17日
5 (研究生)	Mehedi Hasan (メヘディ ハサン) 男性	バングラデシュ/ バングラディッシュ原子力委員会/ タンデム加速器施設部/科学官	若狭湾エネルギー研究センター/ 羽鳥 聡氏/ 【研究コード: RS9】NHx 負イオン引き出しを利用し た窒素ビームのタンデム加速器による加速	2019年11月6日 ~ 2019年12月24日

☆・・・9/10 受入 (1名)

★・・・9/27 受入 (2名)